



サイリアルシミュレーションワークショップの開催について

「サイバー空間と実空間の混合シミュレーションのもたらすもの」

日 時：2020年1月27日（月） 13:30～17:30（予定）
場 所：日比谷国際ビル コンファレンス スクエア（東京都千代田区）
参加費：無料
定 員：60名（先着順。事前の参加申込み・予約は不要です。）

概 要：

実世界での再現が難しい事象の検証にはシミュレーションが利用され、Hardware in the Loop のようなシミュレーションと実世界を組み合わせる新しい検証方法も提唱されています。国立研究開発法人 情報通信研究機構(以下「NICT」)では、通信やソフトウェアの動作を模倣するエミュレーションをシミュレーションと融合し、物理現象との相互影響を含めた ICT 技術の検証環境実現に取り組んでいます。そこで、我々は”Cyber”と”Real”を融合して統合的に扱う新しい概念として「サイリアル」という言葉を提唱し、本ワークショップでは、サイリアルシミュレーションの有効性や可能性について、議論します。

タイムテーブル：

○第一部 13:30～15:00（予定）

モデレータ：北陸先端科学技術大学院大学 教授／NICT R&D アドバイザー 篠田 陽一 氏

講 演：名古屋大学 教授／NICT 招へい専門員 河口 信夫 氏

シミュレーション・エミュレーション連携の可能性や、実現出来ていること、現時点ではできないことなどについて問題意識の共有を行い、講演とディスカッションを行います。

○第二部 15:30～17:30（予定）

モデレータ：北陸先端科学技術大学院大学 副学長／NICT 招へい専門員 丹 康雄 氏

講 演：OKI コンサルティングソリューションズ シニアマネージングコンサルタント 川西 素春 氏

株式会社富士通研究所 ICT システム研究所 特任研究員 松倉 隆一 氏

北陸先端科学技術大学院大学 教授／NICT R&D アドバイザー 篠田 陽一 氏

NICT テストベッド研究開発運用室 副室長（北陸 StarBED 技術センター長） 宮地 利幸

（他、調整中）

本ワークショップ参加者の皆様にもご参加いただき、シミュレーション・エミュレーションが役に立っているケースや困っているケースの実例の紹介をもとに、連携活用の可能性を議論します。